

2023年12月10日 一年を閉じるにあたって

先週(12/3)から24日は、教会暦ではキリストのご降誕を待ち望むアドベント【待降節.たいこうせつ】です。教会のみなさんも家族であるいは個人で、過ぎていく一年を思い起こしつつ「新しい年は、こんな風に過ごせたらいいな～」とクリスマスを迎えることでしょう。

私たちは一年をふり返りかえて「アーメン」「神は真実でした」と感謝し、新しい年を迎えるにあたっては「この神に栄光がとこしえにありますように。アーメン」と、祈りをおささげしましょう。

パウロは「というのは、すべてのことが、神から発し、神によって成り、神に至るからです。どうか、この神に、栄光がとこしえにありますように。アーメン。」(ロマ11:33~36)と語っています。

アーメンということばは「確立される、忠実である」「真実」という意味です。ラオデキヤにある教会に宛てた手紙の中で、主はご自身のことを「アーメンである方、忠実で、真実な証人、神に造られたものの根源である方」(ヨハネの黙示録3:14)と述べておられます。

私もそうですが、一年を振り返ってみてダビデのように「なんと私の敵が増えたことでしょう。私に立ち向かうものが多いです。多くの者が私の魂のことを言っています。『彼に救いはない』と。」を経験された兄弟もおられるかも知れません。

あるいは売られていくヨセフのように、次から次へと下り坂の一年であった…と心を痛めておられるかも知れません。詩篇106篇には「ほむべきかな。イスラエルの神、主。とこしえから、とこしえまで。すべての民が、『アーメン。』と言え。ハレルヤ。」(106:48)とあります。ヨハネの黙示録7:10~12を読んでおきましょう。

「さあ来なさい。あなたの訴え、あなたの相談事を、主の御手の中にゆだねなさい。一度は釘で打たれ、今は主としての力と誉れのしるしの指輪をして、栄光の中に輝いているその御手の中に。今までこの偉大な弁護士に頼んで、失敗した訴訟は一つもないのです。」【スボルジョン】

●今日の礼拝も会堂と家庭で結ばれていることを感謝します。今日は礼拝で終わりますが、午後、青年会はクリスマスお祝い会です。

●来聖日(12/17)は、日曜学校クリスマス礼拝と午後はSSお祝い会です。案内チラシ(2,000枚)が用意されています。配布にご協力下さい。

●「クリスマス献金」の献金袋が用意されています。12/31(日)まで受付させていただきますから礼拝時にお献げ下さい【自由】。

●コニカミノルタ(印刷機)に代わる、理想の2ドラムデジタル印刷機が水曜日(12/6)に納品されました。商談から納品までの高木兄によるお働きに感謝。

●先聖日(12/3)の午後、青年会(契悟兄)、ハンナ会(美代子姉)、主人会(西村兄)別による定例会がありました。西村兄とハンナ会によるクリスマス祝会(12/24)の準備に感謝します。

●1/7(日)の礼拝後は、久しぶりの「餅焼き昼食会」が主人会担当・青年会協力であります。会費200円。参加を予定して下さい。

●会堂のオルガン上と階段スペースは、クリスマス・Fアレンジメントに替えられています。お働きに感謝。

●先日1姉から血圧計が献品されましたから、会堂の講壇の中に置かれています(置き場所の変更をしないで下さい)。

●12/1に教会ホームページ(<http://www.southside-bbc.com/>)は、リニューアルされました。担当者【義岩兄・雄志兄】のお働きに感謝。家族や友人にお伝え下さい。「名古屋サウスサイド」で検索。

●先週(12/7)から、木曜集会が通常どおり行われていますからご出席下さい。11:00~12:00。

●JBBF【教役者フェローシップ】2024 1/25.26(木金)

テーマ:「御言葉の励まし、交わりの励まし」

説教者:榎本昌博師(掛川聖書バプテスト教会牧師)

場所:静岡県立朝霧野外活動センター

静岡県富士宮市根原1番地 TEL0544-52-0322

対象:教役者およびそのご家族/定員60名